

演劇はロシア人の生活に溶け込み、人びとに愛されています。長い歴史の中で培われてきた演劇の伝統、プロの俳優や演出家を養成する演劇大学、それぞれの劇団が自分の劇場を持ってレパートリー・システムで行なう演劇活動、演じるというより舞台で生きる俳優たちの演技、総合芸術の魅力がふんだんに盛り込まれた多彩な演出……
本講演ではソビエト時代以降の演劇の変容と傾向、システムティックなロシアの演劇教育、国家と演劇の関係について話し、魅力あふれる演出の舞台を映像と共に紹介します。(講師記)



モスクワ芸術座外観

横浜ロシア語センター講師会主催 安達紀子先生講演会 「ロシア演劇に魅せられて」

2024
12/22(日)
14:00-16:00
(13:30 開場予定)



ロシアを代表する劇作家・小説家 チェーホフの肖像

横浜平和と労働会館 4階会議室

横浜市中区桜木町3-9 / JR・市営地下鉄 桜木町駅より徒歩5分

- ◆ 参加費：一般 1,500 円 会員 1,000 円
- ◆ 定員：30名 (会員・受講生優先、要予約)
- ◆ 主催：横浜ロシア語センター講師会

お問い合わせ・お申し込み：

NPO法人神奈川県日本ユーラシア協会

横浜ロシア語センター 事務局

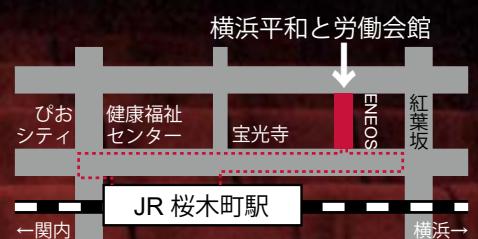
Tel/Fax: 045-201-3714

E-Mail: yokohama@rosiago.org

講師プロフィール

安達 紀子 (あだち・のりこ)

朝日新聞モスクワ支局専属通訳などを経て早稲田大学講師。著書に「モスクワ狂詩曲」「モスクワ綺想曲」(小野梓記念芸術賞)など。訳書にチエーホフの「三人姉妹」、「桜の園」、「スタニスラフスキイの『俳優の仕事』」(共訳、日本翻訳出版文化賞)など。1999年、ロシア文化省よりブーンキン記念メダルを授与される。



右のQRコードをスマートフォンなどのカメラで読み取るとメールで手軽にお申し込みいただけます。ぜひご利用ください。

